

はじめに 1

設計コンセプト 2

新庁舎のコンセプト・計画概要・事業スケジュール 3

配置計画の考え方 4

平面計画の考え方 5 - 6

岐阜らしいデザインと環境・防災に配慮した庁舎の考え方 7

岐阜市新庁舎基本設計（案）について

1. はじめに

この度、岐阜市新庁舎基本設計（案）がまとまりましたので、その基本的な考え方と概要についてお知らせいたします。今後は、この基本設計（案）をもとに、パブリックコメントを実施し、市民の皆様からのご意見を伺い、今年度中に基本設計をまとめていきます。

2. これまでの経緯

岐阜市では、昭和41年の建設から半世紀が経過し、老朽化が進み、利便性や使い勝手、防災拠点としての機能に課題を抱える現本庁舎の建て替えについて、平成16年から岐阜大学医学部等跡地の活用と合わせ検討を開始しました。

その後、約10年にわたる検討を経て、市議会の平成26年11月定例会において、岐阜大学医学部等跡地への移転新築が決定されたことから、同年12月に「岐阜市新庁舎建設基本計画」を策定するとともに、新庁舎建設事業に本格的に着手し、本年5月から基本設計の作成に取り組んできました。



○敷地南側の県道岐阜各務原線から見た新庁舎（イメージ）



○新庁舎の位置